

単 元	年 組 番	氏名
6年「世界の人々とともに生きる」		

国際交流と国際協力

国際交流・・・スポーツや文化を通して、外国の人々と交流を深めること。

例：オリンピック、アジア太平洋子ども会議など

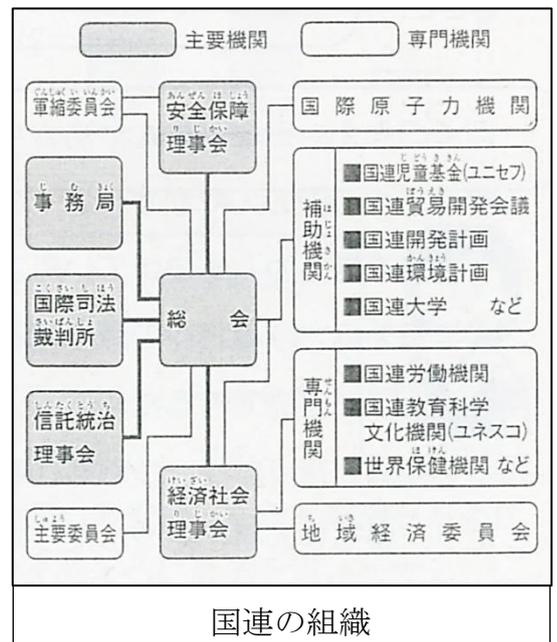
国際協力・・・資金で援助したり、医りょうや労働、教育などの技術をもって援助したりすること。

例：ODA（政府開発援助）、青年海外協力隊など

国連の組織と目的

国連の目的

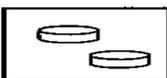
- ・ 世界の平和と安全を守ること
- ・ 国と国との問題解決にあたり、友好で望ましい関係をつくり上げること
- ・ うえや病気から人々を救い、貧しい人々の生活を向上させること
- ・ すべての人々が読み書きをできるようにすること
- ・ 人々の権利と自由のそんちょうを働きかけるために共同で努力すること
- ・ 世界の国々がこれらの目的を達成するための話し合いの場となること



(6年よいこの社会科3月号12ページ)

国連の補助機関（ユニセフ）

ユニセフ（国際連合児童基金）・・・ 150以上の国と地域で子どもたちの命とすこやかな成長を守るために活動している国際機関。世界から集めた基金をもとに活動をしている。

 80円で 一人分のえんぴつとノ ートが買える。	 5円で 水をきれいにする浄化 剤が五十錠買える。	 13円で ポリオという病気のワ クチン（薬）が一回分 買える。	 7円で 脱水症状から命を守る 経口補水塩が一錠買え る。	 1円で 病気を予防するビタミ ン（薬）が一錠買える。	ユニセフ 基金 子どもの命を守る
--	---	---	---	---	------------------

(6年よいこの社会科3月号15ページ)

単 元	年 組 番	9 問
6年「世界の人々とともに生きる」	氏名	

1. 国際交流と国際協力について、次の問いに答えましょう。

(1) 国際交流や国際協力の具体的な活動の説明を読み、()にあてはまる言葉を下の□から選んで書きましょう。

(オリンピック・パラリンピック)
夏季と冬季があり、それぞれ4年に1度開さいされる。世界の人々がスポーツを通してそれぞれのちがいを知り、理解を深め合う国際交流。2020年に東京で開さいが予定されている。

(青年海外協力隊)
子どもへの教育活動や医りょう技術の指導、農業の生産を高めるための指導など、120以上の分野で技術援助をしている。主に発展途上国の人々を支援している。

(NGO (非政府組織))
平和や人権、環境などの問題に対して活動している。国のちがいをこえて協力している民間団体である。

(ODA (政府開発援助))
世界には、食べ物や生活に必要なものが足りずに、健康にくらすことができない国がある。そのような国に対して、政府が、経済(資金)の援助を行ったり、技術の提供を行ったりしている。

ODA (政府開発援助) 青年海外協力隊	NGO (非政府組織) オリンピック・パラリンピック
-------------------------	-------------------------------

2. 次の文は、国際連合について書いた文です。正しいものには○、まちがっているものには×を()に書きましょう。

- ・ 国際連合は、どこか1つの国のためにつくられた機関である。 (×)
- ・ 現在、国際連合には、世界のほとんどの国が加盟している。 (○)
- ・ 国際連合では、安全保障理事会が中心となって平和を守る活動を進めている。 (○)
- ・ 日本は、国際連合に加盟をしていない。 (×)
- ・ ユネスコ(国連教育科学文化機関)は、教育や文化などの分野で、世界の平和につながる活動をしている。 (○)

単 元	年 組 番	2 問
6年「世界の人々とともに生きる」	氏名	

1. 世界の人々は、どのような交流を通して、おたがいの理解を深めているでしょう。学習したことをふり返り、「スポーツ」「文化」「ちがい」という言葉をつかって、書きましょう。

文化やスポーツを通じた交流は、言葉や文化・習慣のちがいをこえて人々がおたがいに理解を深めていくうえで、大きな役割を果たしている。

2. チャレンジシート①の資料や先生の話聞いてこれから世界の人々とともに生きるために実行していききたいことを書きましょう。

これから、
 世界の問題について、より詳しく調べていきたい。
 ユニセフに募金をしたい。
 物を大切に使いしていきたい。
 国際交流をして、他の国の人と仲良くしていきたい。 など